**高岩山「ミドルコース」**

標高881mの高岩山に続く登山口まで町から30分歩く途中、小地獄温泉を通ります。ここは18世紀前半から開業しており、帰り道にリラックスするには絶好の場所でもあります。この初級ハイキングコースの登山口は、5月初旬から花が咲き乱れる宝原ツツジ公園にあります。登山道はそこからしばらくの間、杉林の中をゆっくりと上っていきます。中でも、風雨で傷んだ鳥居群をくぐりぬける道は、心に残るスポットとなっています。晴れた日には、森を抜け、古代から残る鳥居の木柱に注ぐ太陽の光がなんとも幻想的な雰囲気を醸し出します。坂道の上部に近づくにつれて登山道は険しくなり、荒々しい崖や巨岩の露頭があちこちに出現し始め、この山が「ロッキーヒル」の名を得た理由が感じ取れます。山頂の近くには、古代より農民が豊作祈願を行ってきた小さな神社があります。